

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-279429

(P2010-279429A)

(43) 公開日 平成22年12月16日(2010.12.16)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A 6 1 L 2/20 (2006.01)	A 6 1 L 2/20 J	4 C 0 5 8
A 6 1 L 2/18 (2006.01)	A 6 1 L 2/18	

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号	特願2009-133290 (P2009-133290)	(71) 出願人	503242877 株式会社タムラテコ 大阪府東大阪市長田東2-1-27
(22) 出願日	平成21年6月2日(2009.6.2)	(71) 出願人	509155346 グローバルシード株式会社 大阪府豊中市島江町2-26-5 中村ビル4F
		(74) 代理人	100080746 弁理士 中谷 武嗣
		(72) 発明者	田村 耕三 大阪府東大阪市長田東2-1-27 株式会社タムラテコ内
		(72) 発明者	福田 由之 大阪府東大阪市長田東2-1-27 株式会社タムラテコ内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 帰還救急隊員消毒装置

(57) 【要約】

【課題】 帰還した救急隊員を容易かつ確実に消毒して、二次感染の拡大を防止する帰還救急隊員消毒装置を提供する。

【解決手段】 帰還した救急隊員が入室する密封可能な消毒室1と、消毒室1にオゾンガスを供給するオゾン発生手段2と、救急隊員の滞在時間と消毒室1内のオゾン濃度の積であるCT値を演算可能なCT値演算手段3と、を備え、さらに、CT値が所定のCT規定値となったことを救急隊員に伝達する消毒完了伝達手段4を具備する。

【選択図】 図1

